

# <2025年度春季文化体験・交流型プログラム>

## マラヤ大学

### Summer Enrichment Programme



#### 募集要項

プログラム名	Summer Enrichment Programme
派遣先大学・機関名	マラヤ大学
研修先(国・都市)	マレーシア・クアラルンプール
派遣期間	2026年2月16日(月)～2026年3月6日(金) (3週間・19日間) 【現地到着】2026年2月15日(日) 【現地出発】2026年3月7日(土) ※予定 ※往復航空券は国際課が代理店を通して全員分まとめて手配します。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
研修概要	平日は英語の授業とマレーシア文化を学ぶアクティビティから構成されます。1日4時間の英語の授業では、対話型のアクティブな授業を通して4技能を総合的に学び、午後のアクティビティでは、伝統舞踊体験や国立博物館への訪問等を通してマレーシアの豊かな文化への理解を深めます。本研修の特徴として、参加者数名に対し現地の学生1人がバディとしてつき、参加者の生活のサポートを行うため、授業外でも英語を使ったり国際交流をしたりすることができます。
滞在方法	マラヤ大学指定ホテル(2人1部屋)
参加費用	US\$1,800 ※往復航空券代・海外旅行保険料・その他諸経費は含まれません。 ※詳細は後述の「■その他注意事項」を参照してください。
引率	なし
対象	全学部・全研究科・全学年 ※プログラム期間中に試験・再試・講義・実習のある学生は参加できません。
定員	5名 ※定員を上回る場合、エッセイによる選考が行われる場合があります。
奨学金	<a href="#">福井大学学生海外派遣支援金</a> :6万円(マレーシア) ※学業成績の受給要件あり。 ※予算の状況により、要件を満たしていても受給できない場合があります。
単位付与	2単位 ※対象となる科目名は所属ごとに異なります。 ※今年度卒業予定の方は、学位記授与式で配布する成績証明書には修得単位の記載が間に合わない場合があります。
UF-GLP ポイント	プログラムへの参加 :【留学・海外研修(異文化適応力)】ポイント対象 ※UF-GLPとは?・参加登録は <a href="#">こちら</a>
学内参加申込方法	締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「■学内参加申込提出書類」を確認すること。
問合せ先	福井大学国際課 学生交流担当 Eメール:studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp TEL:0776-27-8404

## ■学内参加申込提出書類

・締切:2025年12月12日(金)17:00 ※厳守

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1階

(松岡)管理棟1階学務課内

(敦賀)事務室1階

・申込方法:下記①~⑥すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

«オンライン»

### ① [参加申込フォーム送信](#)

«紙で国際課へ提出»※A4判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③ 「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ パスポートの原本の写し

※未取得者は、記入済みの「[一般旅券発券申請書](#)」のコピー(氏名のローマ字表記があるもの)を提出。

[申請方法](#)についても確認すること。

⑤ 語学能力証明書類写し(あれば)

⑥ エッセイ(A41枚程度・Wordタイプ打ち)

テーマ『プログラムを通して、何を学び得たいと考えているか。また、そのために自分自身が出発前またはプログラム期間中にどのような心構えや準備が必要だと考えるか。』

※学籍番号、所属(学部/研究科・学科/専攻)、氏名を記載すること

## ■今後のスケジュール

12月12日(金)17:00 学内参加申込締切

12月15日(月)以降 参加決定通知、先方本申込、航空券購入、参加費用支払

1月 国際課オリエンテーション(海外旅行保険・危機管理サービス加入)

※対面参加必須

渡航約1週間前 事前課題提出、渡航前オリエンテーション ※対面参加必須

2月 プログラム実施

帰国後10日以内 帰国後課題提出

## ■その他注意事項

### ■参加費用に含まれる費用

・授業料 ・滞在費 ・食費(1日3食)※週末は含みません。 ・フィールドトリップ代

・空港送迎費(往復) ・文化体験費用 ・研修先大学～現地滞在先間の交通費

### 参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

・往復航空券代および関連費★1

・日本国内移動交通費

・海外旅行保険料★2

- ・危機管理サービス利用料\*3
- ・参加費用支払手数料
- ・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ビザ申請など)
- ・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用\*4
- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など

\*1 **往復航空券**: 参加者確定後、国際課が代理店を通して全員分を一括で購入します。日本発着日、経路、乗換回数、前泊後泊の有無などは状況によって変わり、参加者決定後に参加者に連絡します。また、関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用すため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。できるだけ安価な航空券の手配に努めますので各種制約についてはあらかじめ理解してください。

\*2 **海外旅行保険料**: 大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーラインナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1ヶ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

\*3 **危機管理サービス利用料**: 海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

\*4 **インターネット通信環境**: 派遣先大学内および滞在先では無料でインターネットが利用できます。その他の場所や移動時の利用を想定した海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

## ■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。